

② 人の行き来と物流についての仕事

入国管理局

おおさか
大阪入国管理局では、外国の港から大阪港に到着した船と、大阪港から外国の港へ出る船の、乗客と乗員の入国・出国手続をしています。入国手続では、日本の法律を守らないおそれのある外国人の入国を止めています。また、密航者など、外国から不法に入国しようとする外国人も取りまっています。



しんさ
入国審査のようす

税関

大阪港には税関もおかれています。税関では、銃や麻薬などの危険な物や、輸入が禁止されている物（なくなってしまうおそれのある野生動物、偽のブランド品など）が港に運ばれてきていないかを調べ、市民の安全を守る仕事をしています。また、輸入される貨物にかかる税金を集める仕事もしています。



たんちけん けんさ
麻薬探知犬も検査に参加します



コンテナの荷物の検査

③ 海の安全を守る仕事

海上保安庁

大阪港には、毎年2万隻前後の船が入港します。海上保安庁では、船の安全を守るために灯台や信号で船の交通整理をしたり、海図（海の地図）を作ったりしています。また、巡視船でパトロールもしています。密輸・密漁など、きまりを守らない船の取りしまりもしています。



じゆんしえてい
巡視艇「みおかぜ」